

令和6年1月12日(金)

## ムダなことを考えて、ムダなことをしないと、伸びません

イチローさんは、日米通算安打 4,367 本、ゴールデングラブ賞 10 年連続受賞など、数々の偉業を成し遂げました。「ムダなことを考えて、ムダなことをしないと、伸びません」とは、そのイチロー選手の言葉です。イチローさんは、年齢による体の変化に応じて、それぞれのステージに合わせたトレーニング方法を考案し、常に弛まぬ努力を続けてきた人物としても有名です。

「自分に必要なことを続けてきた」と言われるイチローさんですが、その「必要なこと」を知るためには、回り道とも思える、無駄なことも試してみることも必要なのかもしれない。

家庭学習の方法を例としてあげるならば、机に向かって教科書をにらめっこをして学習するばかりではなく、パソコンで調べたり、本を読んでみたりする方法があります。

また、教科書の例題ではなく、自分で買った問題集の問題を解いたり、youtube で勉強したりするなど、いろいろな勉強方法があります。つまり、いろいろな方向からのアプローチは大切です。

しかし、勘違いしてはいけないのは、時にはムダと思えること「も」ということです。継続した努力を止めるということではありません。いろいろな方法を考えながら、伸びるための意識を継続させながら取り組みましょう。